

来年インバウンド2000人超を受け入れ



あしがり郷瀬戸屋敷での
インバウンド観光

オリエンタルコンサルタンツは、指定管理者として運営する神奈川県開成町の「あしがり郷瀬戸屋敷」で、インバウンドを対象とした古民家活用の農業体験コンテンツを開発し、2022年8月から11月までの4カ月で400人の外国人を受け入れた。

このコンテンツは、同町役場や町民との連携のもと、農水省や観光庁の補助金を活用して開発した。23年には受け入れ期間を拡大し、2000人以上を受け入れる計画だ。

同社子会社で隣接する瀬戸酒造店(森隆信代表)は、英国で開催された世界最大のワインコ

日本酒も国際的評価高まる

オリコンサル指定管理の「あしがり郷瀬戸屋敷」

ンテスト「International Wine Challenge (IWC) 2022」で、全国から1732銘柄の日本酒が出品された中、シルバメダルを含む六つのメダルを受賞。18年3月末に自家醸造を再開してから4年連続での栄誉となった。

さらにフランスのKura Masterでも4年連続で6つの賞を射止めた。全米日本酒歓評会では最高賞の金賞を含む10個の賞に輝き、ミノノ酒チャレンジでは最高賞のプラチナ賞を含む六つの賞を受賞するなど、世界各国で高い評価を得ており、酒文化研究所が酒蔵の1年間の受賞成績を集計し発表している22年の世界酒蔵ランキングも9位に上昇した。

オリエンタルコンサルタンツは、同町の地域資源であるおいしい水を生かした日本酒づくりとともに、豊かな田園風景を生かした農泊体験やグリーンインフラプロジェクトを今後さらに充実させ、この地域ならではの魅力を世界に発信していくことで、地域ブランドを構築し地域活性化につなげていく考えだ。